






八和田小だより

【学校教育目標】 『さしい子・かるまで学ぶ子・くましい子』

《令和4年度最後の月、3月に入りました》

今年度最後の月、3月に入りました。新型コロナウイルスの感染対策を継続しながら、児童は、毎日元気に学校生活を送っています。また、梅の花が美しく咲き、桜の花も3月中には開花を迎えそうだと予想が出され、日一日と春へ向かって季節が進んでいることを感じます。

児童は、1年間の学習や生活を振り返り、自分の成長を確認する大事な時期を迎えています。一人一人が一日一日を大切に、進学や進級へ向けての意欲を高めていくこと、そして、夢や希望を抱き、一步一步前進していこうとする心を成長させることを期待しています。

今年度1年間を通して、思いどおりにできなくても、工夫しながら解決しようという本校の教職員の意識の高さを感じました。また、それは学校だけではなく、保護者や地域の皆様も同じで、しっかり支えてくださいました。

私がそこで強く感じたのがチーム力のすばらしさです。チームとは「共通の目標に向かい協力して行動する集団」です。八和田小学校は、児童を中心として、学校・保護者・地域の方々など、かかわる皆さんが一丸となって難題に立ち向かってきました。まさに、「チーム八和田」です。

それぞれの思いが結集することによって、大きな成果が上がったと思います。心から感謝しております。そして、令和5年度は、八和田小学校の150周年を迎える年度です。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

《お世話になった皆さんに感謝の気持ちを伝えました》

2月21日(火)は、八和田小学校を支えてくださっている代表の皆さんに来校いただき「感謝の会」を実施しました。児童代表が感謝の言葉、手紙を渡しました。そして、感謝の会に参加いただいた方からお話をいただき、最後に学校応援団長の増田様から全校児童にあたたかい言葉をいただきました。

校長から次のお礼の言葉を述べさせていただきました。(要約して掲載します)

米作りを教えていただき、稲刈りも一緒に手伝ってくださる方。朝、児童が安全に登校できているかを見守ってくださる方。学校の木や植木をきれいにしてくださる方。八和田小のみんなが本に興味をもって、たくさん本を読んでくれるよう読み聞かせをしてくださっている方。学校は、たくさんの方が支えてくださっています。これは、とてもありがたいことです。

普段、皆さんは、お世話になっている方に「おはようございます」「こんにちは」などの挨拶をしていますね。ぜひ、あいさつに加えて感謝の気持ちを込めて「いつもありがとうございます」と、伝えてみましょう。きっと感謝の気持ちが伝わるとと思います。そして、伝わった気持ちは、八和田小のみんなが温かい気持ちになると思います。

児童は、自分の見ていない、知らないところで、たくさんの人々に支えられながら成長しています。八和田小学校の児童の成長を支えてくださっているたくさんの人々に感謝の気持ちを持ちながら、これからも学校生活を送っていきます。



《クラブ発表会、そして3年生がクラブ見学を行いました》

2月14日（火）にリモートでクラブ発表会を実施しました。また、2月17日、24日は3年生がクラブ見学を行いました。4月に4年生になるとクラブ活動が始まる3年生。全員で短時間に全てのクラブを回る形での見学でしたが、4年生になってからのクラブ活動に向けて、自分なりのイメージをもてた児童が多かったようです。

クラブ希望調査もありますので、自分なりに入りたいクラブを考えておきましょうね。



《みんな頑張った、長縄大会》

2月15日（水）に全校で長縄大会を行いました。1月に記録を取った回数から比べるとどの学年もたくさん跳べるようになりました。「やりきった!」という満足感や「もっとできたのに…」という想いもあったかもしれません。しかし、すべての学年が目標に向かって努力しました。それは、間違いありません。みんな素敵でした。

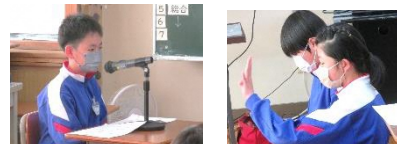


《アナウンサーを講師に、6年生の総合的な学習の時間が実施されました》

2月15日（水）に6年生が総合的な学習の時間でテレビ朝日の田邊さんを講師にお招きして、キャリア教育を実施しました。

前半は、ニュース番組ができるまでの流れやそこに携わる人々、様々な工夫について聞いたり、普段見ることができないテレビ局の中の映像を見たりしました。6年生は、興味深く話を聞き、手を挙げて発言していました。

後半は、アナウンサー、ディレクター、タイムキーパーの役割を体験しました。実際のニュースで使用されたアナウンス原稿を使い、映像を見ながら決められた時間内に原稿を読んだり、ディレクターが行うカウントダウンのハンドサインを教えていただいたり、タイムキーパーの重要性を聞き、表示を出す動きをしたりしました。貴重な話をたくさん伺うことができ、テレビ局の仕事について興味をもった児童もたくさんいました。ありがとうございました。



《グ〜んと成長した1年生》

学校の中では最年少の1年生。入学したばかりの頃から比べると、いろいろなことができるようになり、心も身体もグ〜んと成長しました。そんな1年生は生活科の学習で、この春、新1年生となる八和田保育園の年長園児を小学校へ招待する「交流会」を2月21日（火）に行いました。

1年生児童にとっては、園児のお世話をすることで、お兄さん・お姉さんとしての自覚・自分の成長を確認することができました。また、園児にとっても、小学校入学への期待感をもつとともに、不安感を払拭する一助にもなるかと思えます。お互いにとって、とてもよい交流会となりました。保育園の皆さんには、お忙しい中、お越しいただきましてありがとうございました。

